

科目名	母性看護援助論 I				
担当講師名	岡崎 茜音	所属・役職	二戸病院 看護師兼助産師	資格・免許	助産師
担当講師名	民部田 彬恵	所属・役職	二戸病院 看護師兼助産師	資格・免許	助産師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	2 学年前後期
講義の概要	<p>新しい家族の誕生期にある人々の健康生活を看護するために必要な基礎知識と技術習得をねらいとし、妊婦及び産婦の日常生活において必要なセルフケアを維持促進できる看護について理解を深める。</p> <p>妊娠期から分娩期にある対象理解と看護を中心に講義を進める</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠時の母体の変化及び妊娠期における母子の看護について理解できる ・分娩のメカニズム及び分娩期の母子の看護について理解できる ・正常から逸脱した妊娠および分娩経過をたどる母子に看護について理解できる 				
講義回数	講義内容				
1 ～ 8	妊娠のメカニズム 胎児の発育と その生理 CTG 装着時の看護、判読 妊婦とその家族の看護 出産準備教育 妊娠異常と看護 CTG 装着演習、グループワーク				講義 演習
9 ～ 15	分娩の生理 分娩各期の看護とアセスメント 分娩第1期から分娩第4期 帝王切開術の看護 陣痛異常 異常のある産婦とその家族の看護 事例検討 事例検討発表				講義 演習
教科書等	教科書：「母性看護学各論」 医学書院 適時資料配布				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題レポート、筆記試験等により総合的に評価します。				
履修上の留意点	既習の解剖学・生理学・病態学各論Ⅳ(周産期に関する内容)を踏まえ授業に臨む				
特記事項					